

「子育て王国とっとりプラン（素案）」に係るパブリックコメントの実施結果等について

平成22年3月31日
子育て支援総室

1 パブリックコメントの募集等

「子育て王国とっとりプラン（素案）」について、以下のとおり、その素案について県民から意見を募集しました。

- (1) 募集期間：平成22年1月22日（金）から2月18日（木）
- (2) 周知方法：子育て支援総室ホームページ、新聞広告、報道機関への資料提供、関係団体への通知
- (3) 受付件数：97件（郵便8件、ファクシミリ21件、電子メール41件、意見箱5件、その他22件）
- (4) 延意見数：223件

2 主な意見の概要と対応方針

地域社会みんなで子育てを応援（21件）

項目	意見の概要	対応方針
地域みんなで子育て 【盛り込み済】	地域ぐるみでの子育てを推進してほしい。	父母その他の保護者が子育てについての第一義的責任を有するという認識を持っているものの、子育てを家族だけではなく、子育て支援団体など多様な主体で支えていくことが必要だと考えており、「子育て王国とっとり建国運動」の展開など地域全体での子育てを推進していきたい。
家族の重要性 【盛り込み済】	地域みんなで子育てという趣旨は分かるが、子育ての基本は親、家族である。	

子どもを安心して育てられる快適、安全な環境づくり（14件）

項目	意見の概要	対応方針
子育てのバリアフリー 【盛り込み済】	女性トイレだけではなく、男性トイレにもオムツ交換台の整備をしてほしい。	既にプランに記載。オムツ替えや授乳のための設備の設置を促進し、子育てのバリアフリー化を図っていく。

結婚、妊娠、出産のトータル支援の充実（21件）

項目	意見の概要	対応方針
予防接種の助成 【今後の検討課題】	小児用予防接種の助成をしてほしい。	予防接種の助成については、今後の検討課題であり、プランに記載しないが、予防接種の情報提供を行い、接種率の向上を図る旨を追加記載。
受動喫煙防止 【意見を反映】	子どもや妊婦が受動喫煙を受けることがないように禁煙を推進してほしい。	妊産婦及び子どもの喫煙、受動喫煙の防止のため、喫煙がもたらす健康への影響についての普及啓発、公共の場における受動喫煙防止の推進について追加記載。

子育て家庭を支える子育てサービスの充実（74件）

項目	意見の概要	対応方針
保育料の軽減 【盛り込み済】	保育料の軽減をしてほしい。	既に多子世帯や同時入所園児の保育料負担軽減等を実施しており、全国的にも手厚い保育料の負担軽減を行っている。
医療費助成の拡充 【盛り込み済】	医療費助成を小学生又は中学生まで続けてほしい。	既に小児特別医療費助成制度の対象年齢の拡充についてプランに記載しており、平成22年度以降、市町村と協議を進める。
保育所の入所定員 【意見を反映】	保育所の増設等により、待機児童の受け入れ所をもっと増やしてほしい。	今後、子ども数が減少していくこともあり、施設の増設は困難と考えられるが、待機児童ゼロを目指す旨を追加記載。

保育士の配置基準、待遇改善 【今後の検討課題】	保育士の配置基準や待遇を改善してほしい。	現在も県単独事業で保育士の加配を行っているところであるが、今後も国に保育士配置基準の見直しを働きかけるなど、改善に努めていく。
保育、放課後児童クラブの充実 【盛り込み済】	延長保育、放課後児童クラブの時間延長や休日保育を実施してほしい。	既にプランに記載。市町村と協力して、待機児解消、開設時間等の内容充実について推進していく。
子育て支援施策のPR 【意見を反映】	子育て支援施策を知らない人が多いので、もっとPRしたほうがよい。	取組の方向性に情報発信を積極的に実施し、必要な情報が容易に取得できる環境整備を進める旨を追加記載。

子どもの生きる力の育成と教育の充実（27件）

項目	意見の概要	対応方針
体験活動を通じた豊かな人間性の育成 【意見を反映】	智頭町の「森のようちえん」を鳥取の子育ての大きな魅力として取り上げてもらいたい。 鳥取の強み「自然を活かす」という視点が見えづらい。	鳥取らしい、自然の中でのびのびと子どもたちを育てる取組の実践例として、「取組事例」に「森のようちえん まるたんぼう」を追加記載。
食育の推進 【意見を反映】	プランの中に食育をぜひ位置付けてほしい。	様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる食育が求められていることから、「体験活動を通じた豊かな人間性の育成」に追加記載。
学力向上 【意見を反映】	中高一貫校の設立等、進学教育の充実について盛り込むべき。	「学校教育の充実」の施策例に県立中高一貫校の設置の検討について追加記載。
高校生以上への修学支援制度 【意見を反映】	高校以降の奨学金制度を充実させてほしい。	「学校教育の充実」の取組の方向性に、経済的に修学が困難な生徒に対する奨学金の貸与について追加記載。

要保護児童・要支援家庭等への取組（18件）

項目	意見の概要	対応方針
不登校対策等 【意見を反映】	青少年の健全育成、不登校、ニート対策等を入れてはどうか。	「不登校、ひきこもり等の困難を抱える子どもの支援」の項目を追加記載。

職業生活と家庭生活との両立等（21件）

項目	意見の概要	対応方針
子育てと仕事の両立が図りやすい環境整備 【盛り込み済】	子どもの急病等の際の休暇、育児休暇取得、長時間労働防止などなど子育てと仕事の両立が図りやすい環境整備を進めてほしい。	既にプランに記載。今後とも待機児童ゼロや延長保育等の保育サービスの充実を図るとともに、ワーク・ライフ・バランスに向けた意識啓発や休暇等が取得しやすい就労環境づくりを推進する。

その他（27件）

項目	意見の概要	対応方針
進捗管理等 【意見を反映】	5年計画なので、途中で経過報告が必要ではないか。	第1章に「今後の取組に向けた推進方策」という項目を設け、点検・評価等について追記。